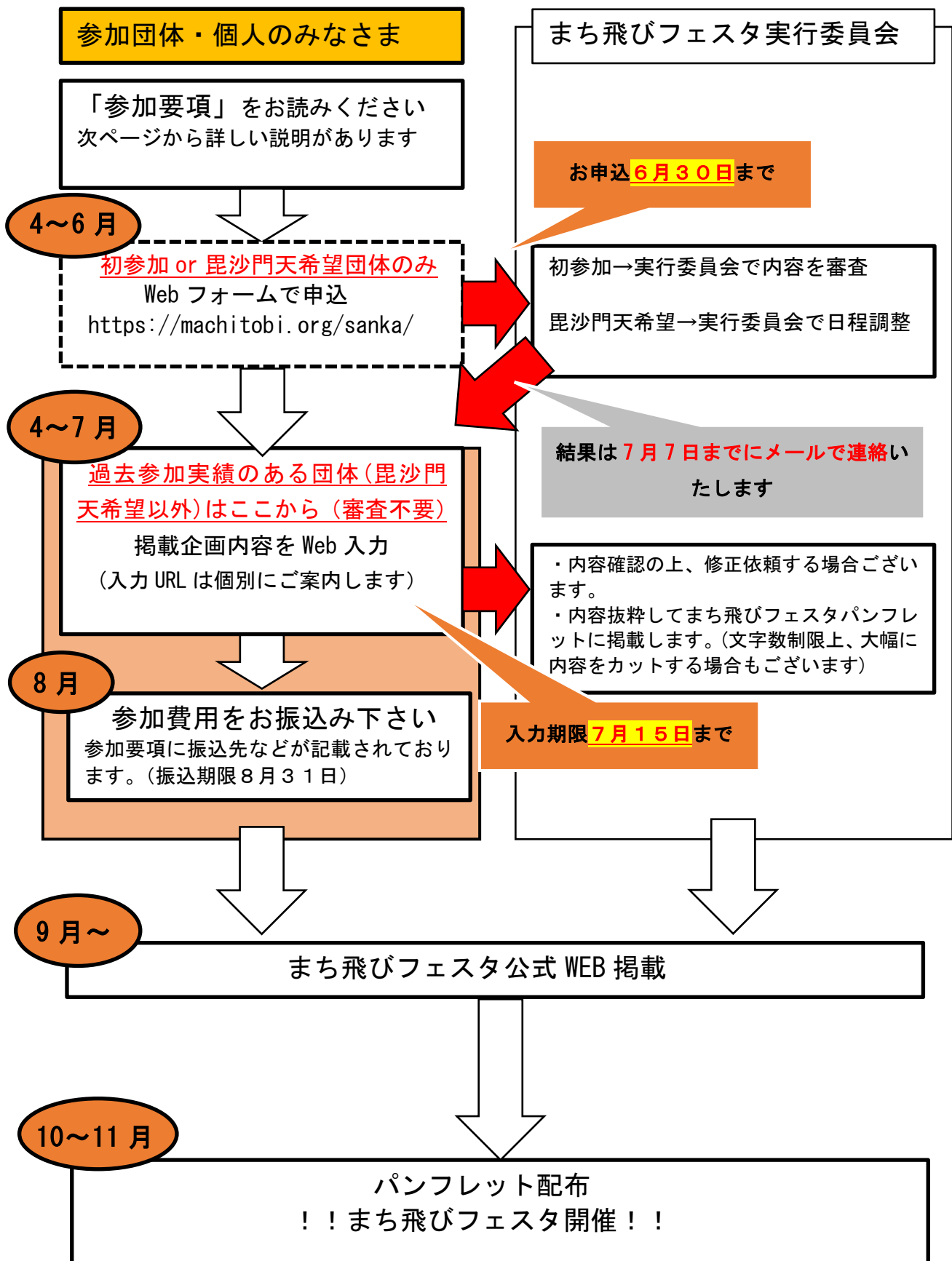


神楽坂まち飛びフェスタ 2024 参加の流れ



～伝統とモダンが交差する、まちの文化祭～ 神楽坂まち飛びフェスタ 2024 参加要項

「神楽坂まち飛びフェスタ」は神楽坂の毎年秋の恒例、まちの手作り文化祭です。

神楽坂が沈滞期にあった1999年、地元の心ある有志達が、歴史も芸術文化もある神楽坂の潜在力を信じて、まち全体がアート空間になるイベント「まちに飛び出した美術館」を開催したのが「まち飛びフェスタ」の名前の由来であり、原点です。初回から実施され、現在も最終日11/3のメインイベントとなっている「坂にお絵描き」は、坂道の商店街という通常であれば不利な特性を活かし、この土地ならではの、誰もが参加できる唯一無二のアートイベントを創出しました。

有志で始めた小さな手作りイベントも、毎年開催を重ねるにつれ徐々にまちに浸透して、神楽坂の商店会、企業、大学、団体、店舗、住民を巻き込んだ、地元で愛されるイベントに成長しております。昨年2023年には開催25回目を迎えることができました。

秋の開催期間中には、実行委員会主催イベント「坂にお絵描き」「アートスクエア」「ギャルソンのレース」の他、一般参加企画として、伝統芸能、音楽、路上イベント、ギャラリー展示、体験教室などの文化企画が神楽坂のどこかで開催され、まちを盛り上げています。

コロナ禍によるこの数年を経て、私たちの社会全体で価値観や日々の習慣が大きく変化しました。オンラインツールなど活用し効率をあげていく一方、アナログの良さ、人と人との繋がりの大切さを改めて認識するきっかけにもなりました。神楽坂まち飛びフェスタも時代に合わせて新しい企画や手法は取り入れつつも、「アート、カルチャーで神楽坂のまちを盛り上げる」「まちの人々を繋ぐ」「子供たちが楽しめるイベントにする」「毎年継続開催する」など根幹となる軸はぶらさずに、次の四半世紀、次世代に繋いでいけるイベントを目指しております。

今年も地元を中心とした多くの皆様に参加して頂きたく思います。
一般参加企画募集を開始いたしますので、ぜひ参加をご検討ください。

実行委員会では皆様から集めた企画をとりまとめ、神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイト、および公式パンフレットに企画掲載いたします。
公式パンフレットは、7月15日時点でのウェブ掲載の内容を抜粋・掲載し、神楽坂界隈の店舗や駅に配布・設置いたします。神楽坂でたくさんの方に手に取って頂く機会が多い媒体です。

公式ウェブサイトには最新情報を掲載、一旦掲載した後も、開催中止や企画内容変更などの情報をご自身で随時反映することが可能です。また、神楽坂まち飛びフェスタ公式 X、インスタグラム、Facebook の各種 SNS でも随時情報発信してまいります。

趣旨に賛同くださる皆様、ぜひご参加ください。

2024年4月
神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

開催趣旨・実行委員会について

参加企画（イベント）の申し込みにあたっては、以下の「企画開催趣旨」をお読みください。
申し込みされた企画内容を実行委員会にて確認し、参加の可否を連絡いたします。

◆「神楽坂まち飛びフェスタ 2024」企画開催趣旨◆

- 1 当フェスタの目的は、企画を通じて「神楽坂の文化・芸能の振興をはかること」です。
- 2 当フェスタへ企画参加される個人または団体においては、1項の趣旨にご理解とご賛同くださり、実行委員会と一緒にフェスタを開催することを遵守してください。
- 3 企画開催場所は、実行委員会が設定する神楽坂エリア内（2023年公式パンフレットのマップ参照 <https://machitobi.org/userdata/2023/brochure2023.pdf>）とします。
- 4 **今年の企画開催期間は、2024年10月12日(土)～11月3日(日)です。**
- 5 以下の場合、企画のご参加をお断りすることがあります。
 - ア 個人的売名行為や営利行為のみの内容と判断される企画。
（「文化・芸能の振興」を主とする企画内容で営利行為が副次的にある場合は、その限りではありません）
 - イ 特定の政治・宗教団体が主催する、又は特定の政治的主張の流布と判断される企画。
 - ウ 神楽坂の公序良俗に反すると判断される企画。
 - エ その他、神楽坂まち飛びフェスタの目的に適さない内容や行為を行う企画であると判断される場合。

実行委員会の役割

- 1 実行委員会はボランティアで運営しています。
- 2 実行委員会は、神楽坂まち飛びフェスタにおいて下記のことを行います。
 - ① 神楽坂まち飛びフェスタ参加企画のとりまとめと必要な調整。
 - ② 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会が直接実施する企画の運営。
 - ③ 「パンフレット」「神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイト・公式 Facebook ページ・公式 X アカウント・公式インスタグラムアカウント」等の運営と参加企画の広報活動。
- 3 参加される団体や個人へ、実行委員会から金銭的・人的な援助はありません。



ご参加にあたり、ご不明な点は実行委員会「sanka@machitobi.org」までお気軽にご相談ください。

重要事項の説明

1. まち飛びフェスタ参加費用ご負担のお願い

まち飛びフェスタは完全なボランティア運営のため、皆さまから運営上必要となる費用のご負担をお願いしております。

- 1企画のご参加につき **1口2,500円(税込)**、**1口以上**をお願いいたします。
- 参加決定後、下記の口座へのお振込みを **8月31日**までをお願いいたします。

＜郵便振替口座＞ 00130-5-260174 神楽坂まち飛び実行委員会

＜銀行振込＞ 三菱UFJ銀行 神楽坂支店（052）

普通 0040320 神楽坂まち飛び実行委員会 委員長 日置圭子

2. 毘沙門天善國寺施設利用料について

- 毘沙門天善國寺境内・書院をご利用の場合、利用料をお支払いいただきます。
- 支払方法：
 - ◇ **書院**をご利用の場合：当日利用時に直接毘沙門天善國寺にお支払いください。
 - ◇ **境内**をご利用の場合：当日利用時にまち飛びフェスタ実行委員会へお支払いください。実行委員会が取りまとめて毘沙門天善國寺へお支払します。
- 利用料

＜境内＞ 参加費が有料のイベント、販売活動を伴う企画の場合、1日2,000円。

＜書院＞ 9時～13時、13時～17時、17時～21時の4時間毎30,000円

準備、後片付け時間を含みます。延長は1時間5,000円

3. トラブルについて

参加企画実施にあたっては、騒音ほかのトラブルの防止についてご留意をお願いいたします。実行委員会では、企画内で万が一トラブルが発生した場合、その責を負いかねますので、予めご了承をお願いいたします。

お問い合わせ先：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 委員長 日置圭子

e-mail：sanka@machitobi.org ※お問い合わせは、メールにてお願いします。